

## J-DESC（日本地球掘削科学コンソーシアム）会員提案型活動経費報告書

申請活動名：

「第 11 回放散虫研究集会における IODP 研究交流活性化と微化石展の開催」

活動内容：

### （1）第 11 回放散虫研究集会

2011 年 10 月 29 日（土）および 30 日（日）の 2 日間において愛媛大学大学院理工学研究科理学部構内（総合研究棟 4 階）会議室において第 11 回放散虫研究集会を開催した。全国およびニュージーランド(GNS Science)および中国（新潟大学訪問中）からの参加者 60 名を迎え、[中世古先生追悼セッションー放散虫研究集会と中世古先生ー]および[太平洋域放散虫研究と IODP]、[微化石骨格と理論形態学]workshop など、招待講演 3 件、特別講演 1 件を含む 34 件の口頭発表とポスター 14 件の発表が行われた（別紙プログラムおよび講演要旨集参照）。また、放散虫研究集会に先立って、本活動費によって招聘したクリス・ホリス博士と文部科学省の IODP 関係官僚との懇談も行われ、今後の IODP 活動に関する議論が交わされた。

### （2）微化石展

上記研究集会と同時に愛媛大学ミュージアムにて 2011 年 10 月 29 日（土）～11 月 7 日（月）にて微化石展—微化石の魅力＜美と形＞—（企画展）を開催した（別チラシ参照）。微化石展の展示には、JAMSTEC の木元博士からも有孔虫立体模型の貸与を受けた。本展示には、理数系女子中・高校生のための応援プロジェクトに参加した女子学生など、多数の学生・社会人が見学した。

会計報告：

収入は J-DESC 活動費 250,000 円を受け、支出は、招待講演者招聘費 125,000 円、学生アルバイト代金 33,300 円、諸経費（印刷費、会議費、広告費）54,939 円、合計 213,239 円である（別紙参照）。

学生アルバイトについては、アルバイト日数・時間を同封書類に示す。諸経費については、堀が立て替え払いとしている。